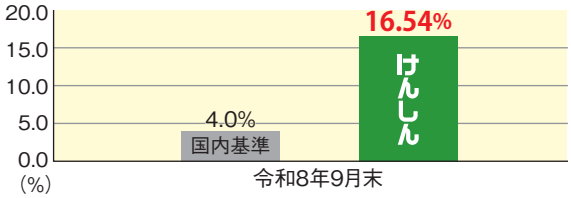
自己資本の状況

自己資本比率は、金融機関の健全性を示す重要な指標です。

けんしんの令和8年9月末時点の自己資本比率は、16.54%と国内基準の4%を大きく上回り、健全に推移しています。

自己資本比率



(注)自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第22号)」にかかる算式に基づき算出しています。
なお、当組合は国内基準を採用しています。

自己資本の構成(単体)

(単位:百万円)

項目		令和8年9月末
コア資本に係る基礎項目の額	(A)=(B)+(C)	32,285
組合員勘定	(B)	31,945
一般貸倒引当金コア資本算入額	(C)	339
コア資本に係る調整項目の額	(D)	92
自己資本の額	(E)=(A)−(D)	32,192
信用リスク・アセットの額	(F)=(G)+(I)+(J)+(K)	186,055
資産(オン・バランス)項目	(G)	184,976
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	(H)	−
オフ・バランス取引等項目	(I)	866
CVAリスク相当額を八パーセントで除して得た額	(J)	211
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	(K)	0
オペレーショナル・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	(L)	8,543
リスク・アセット等の額の合計額	(M)=(F)+(L)	194,598
自己資本比率(%)	(E)／(M)	16.54

有価証券の時価等情報

(単位:百万円)

区分		令和8年9月末				
		取得価格	時価	評価損益	うち益	うち損
満期保有目的の債券		11,599	8,920	△ 2,679	−	2,679
その他有価証券		115,075	92,474	△ 22,601	545	23,146
	株式	105	105	−	−	−
	債券	108,350	85,357	△ 22,992	26	23,019
	その他	6,620	7,010	390	518	127
子会社株式		10	10	−	−	−
有価証券合計		126,685	101,404	△ 25,281	545	25,826

(注)1. 時価は令和8年9月末における市場価格等に基づいています。
2. 上記評価損益には繰延税金資産・負債を認識していません。
3. デリバティブ等商品はありません。

協金法開示債権(リスク管理債権)および金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位:百万円・%)

区分	令和8年9月末					
	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)／(A)	貸倒引当金引当率 (C)／(A−B)
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	2,681	1,675	1,005	2,681	100.00	100.00
危険債権	12,684	10,776	730	11,507	90.71	38.30
要管理債権	0	0	0	0	100.00	−
三月以上延滞債権	0	0	0	0	100.00	−
貸出条件緩和債権	−	−	−	−	−	−
小計	15,365	12,452	1,736	14,188	92.33	59.59
正常債権	256,622					
合計	271,988					

(注)金融再生法開示債権は貸出金のほか、貸出金に準ずるその他債権として債務保証見返、未収利息、貸出金にかかる仮払金を対象としています。